

人材育成の取り組みについて

学びたいことを事業計画に挙げ、研修の受講を支援します

私たちの思いを実現させるためには、人材の育成は重要なポイントとなります。新人教育や介護に関わる学びだけでなく、経営のわかる人材の育成や、職員本人の人間力を向上させるような学びにも力を入れています。

教育プログラム

近江ちいろば会で働くための基本を学ぶためのプログラムを用いて、新人教育を行います。

経営のわかる人材育成

グロービス経営大学院で、論理的思考やマーケティングを学び、経営のわかる人材を育成します。

学びの会

毎年1冊の本を全員で読み、感想を通じて学び合います。今年度は、カーネギーの著書「人を動かす」です。

ノーリフティングケア

介護する人、される人、双方が安全で安心できるようにするための取り組みです。持ち上げない、抱え上げない、引きずらない介護を実践していきます。

業務改善活動

各事業所でテーマを決めて業務改善活動を行います。ご利用者へのサービスに関することや事業運営の効率を高める活動など多岐にわたります。

職員満足度調査を行いました。

MOTMOT.COM モット モット ドットコム 社会福祉法人近江ちいろば会様 職員満足度調査報告書 2021年10月調査

総合評価

わたしは、総合的に考えると当法人の職員として満足している

	人数	比率
満足	111	62.3%
不満足	16	9.0%

全体的には、職員の法人に対する満足度は高い評価となりました。

強みは、「法人の方向性」「経営力」、改善点は「コミュニケーション」等が挙がっています。

調査結果をもとに、さらに働きやすい職場づくりを目指していきます。



2021年度 業務改善活動の成果発表

2022年3月16日（水）午後1時30分より、2021年度一年間の業務改善活動の成果を発表致しました。新型コロナウイルス感染予防と対策に翻弄される中でしたが、チームワークと創意工夫で最後まで業務改善に取り組んだ成果が、11のチームから発表されました。

その中の次の4つのチームが表彰されました。

- 1位. QC大賞：「厨房」、テーマ「『もったいな〜い』（；ー；）食品ロス削減」
- 2位. ハイパフォーマンス賞：「ぼだいじホームヘルパーステーション」、テーマ「利用者様にも介護者にも身体的負担の少ない介護」
- 3位. グッドパフォーマンス賞：「グループホームみなくちみんなの家」、テーマ「学び、情報を共有できる取り組み」
- 4位. オーディエンス賞：「ぼだいじ訪問看護ステーション」、テーマ「リハビリ職と看護職との情報共有、連携体制を強化し、看護の質を向上させる」



2023年に甲賀市水口町中邸に小規模多機能型居宅介護を新設します

1.4 事業所の連携

■ デイサービス

- ・要支援や要介護度の低い方
- ・認知症初期の方や介護サービスを初めて利用される方

■ グループホーム

- ・認知症であり在宅での生活が難しくなった方

■ ケアプランセンター

- ・地域の相談窓口として、適切なプランを作成

■ 小規模多機能

- ・既存のサービスでは、在宅生活が困難な方 ・病院から退院後に安心して在宅生活を送りたい方
- ・老老・独居世帯の方で、在宅で安心して暮らしたい方 ・在宅での看取りへの対応

それぞれの特性を活かし、介護保険の入り口としてのデイサービス、中重度になっても在宅生活でお過ごしいただける小規模多機能、在宅での生活が難しくなった場合のグループホーム、相談窓口としてのケアプランセンターと、水口の馴染みのある場所で、近江ちいろば会が地域の高齢者を支えます。



■ コンセプト

私たちは、デイサービスや小規模多機能は、利用される方が自らのやりたいと思うことが少しでも実現できる広場であってほしいと思います。その為に、身体が不自由になっても自宅での生活を続けていただけるように支援を行います。その人の身体能力に応じて料理が作れる、身体のトレーニングが楽しみながらできる野菜や花づくり、散歩や外出もできるような開放的な空間の創出を目指してまいります。ご期待ください。

2022年度新入職員紹介

2022年度は、新卒1名、ミャンマーからの留学生2名、理学療法士1名、歯科衛生士1名、介護職5名、調理1名の合計11名の職員が新たに私たちの仲間に加わりました。今後のご活躍を大いに期待しています。



寄付金・後援会費 感謝報告

2021年9月1日～2022年3月31日
【順不同・敬称略】

伏木 八洲男
藤井 淑子
中道 晴夫・悦子
橋本 るつ子
原田 潔

西村 泰平
木村 淳子
望月 修治
森口 貴子
宇野 豊・木村 アサ

富岡 幸生
中田 匡美
森 サワ子

日本キリスト教団 水口教会
日本基督教団 水口教会 水口子どもの教会
鈴木 妙子
日本キリスト教団 京都丸太町教会 シオン会
日本基督教団 同志社教会

事業内容

ケアハウス ビスガこうせい／ぼだいじデイサービスセンター／ぼだいじホームヘルパーステーション／ぼだいじ居宅介護支援センター／グループホームぼだいじ／中央デイサービスしんあい／小規模多機能型居宅介護 ぼだいじみんなの家／みなくちみんなの家（グループホーム、デイサービス、ケアプランセンター）／ぼだいじ訪問看護ステーション／デイケアの家おしどり／ゆめとまの家おしどり／ふれあいの家おしどり／

ビスガからの風 第56号

2022年5月

社会福祉法人 近江ちいろば会
ビスガこうせい 〒520-3242 滋賀県湖南市菩提寺327-4

TEL.0748-74-3900(代表)
FAX.0748-74-3910
https://chiiroba.jp/

2021年度の成果と2022年度の取り組みについて

2021年度は、2年連続のコロナ禍のためご利用者様に感染予防のご理解をいただきながら少し窮屈な生活を願ひしなければならませんでしたし、職員も大変ストレスのある現場運営だったと思います。それでも何とか、一年間大きな事故もなく運営出来たのは、ご協力いただいたご家族様、ご利用者様、関係者の皆

様、そして全ての職員のお陰と感謝申し上げます。
今後は、人材確保対応、DXによる経営革新を強化し地域の皆様のご期待またはご要望に応えられる法人運営を更に目指してまいります。今年度のご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

理事長 森口 茂

2021年の成果

- 1：子供食堂がはじまりました
- 2：職員満足度調査 MOTMOT様に依頼して全職員を対象に行いました
- 3：経営のわかる人材育成 グロービス経営大学院（単科生）に4名参加しました
- 4：ノーリフトケアの取り組みができました
- 5：DXの取り組みが全社的にすすみ、情報共有、効率化に寄与しています

2022年の取り組み



2022年度方針発表会を行いました

理事長の年間方針に続き、各管理者から事業方針を説明してすべての職員と共有いたしました。各管理者の発表は、まさに「理念経営の実践」に沿った内容で、事業計画を道しるべに進んでいけば間違いないと確信しました。



人にしてもらいたいと思うことを、人にもしなさい
OMI CHIROBAKAI
社会福祉法人 近江ちいろば会

【福】近江ちいろば会の事業体系

ー在宅介護と認知症ケアに重点をおいた質の高いケアー

湖南省エリア

ケアハウス ピスガこうせい	ぼだいじ デイサービスセンター 虹	デイサービス デイケアの家おしどり	障害福祉ホーム ヘルパーステーション
グループホーム ぼだいじ	共用型 デイサービス	認知症デイサービス いこい	「ぼだいじ 訪問看護ステーション
小規模多機能型 ぼだいじみんなの家	総合事業 ふれあいの家おしどり	認知症デイサービス しんあい	法 人 本 部
ぼだいじ 居宅介護支援センター	デイサービス ゆめとまの家おしどり	ぼだいじホーム ヘルパーステーション	厨 房

甲賀市エリア

ケアプランセンター みなち みんなの家	グループホーム みなち みんなの家	デイサービス みなち みんなの家
------------------------	----------------------	---------------------

各事業所の
取り組み紹介

ぼだいじ訪問看護ステーション

事業所の特徴

住み慣れた地域や自宅で、その人らしく療養できるように、24時間365日対応し、利用者様の療養生活を支援しています。

2021年度の取り組み

セラピストを増員し訪問リハビリを充実しました。
小児訪問看護にも取り組んでいます。

2022年度に向けて

引き続き感染予防に留意し訪問していきます。
個人のスキルアップに向けて、日々研鑽していきます。

メンバーの特徴

看護師、リハビリスタッフともに明るく元気で経験豊富なスタッフばかりです。
子育てと仕事を両立し頑張っています。



ぼだいじホームヘルパーステーション

事業所の特徴

住み慣れたご自宅で介護職員が訪問しその方の能力に合わせながら「ご本人らしく」過ごして頂けるように介護サービスを提供しています。

2021年度の取り組み

今年度は特にみんなが思いやり支えあい助け合って乗り越えた1年でした。感染症対策やケアパレットの導入で情報の共有や他事業所との連携がとりやすくなり効率化に繋がっています。

2022年度に向けて

「しんどいこともあるけれど楽しいことも多い」仕事です。1対1でかかわることの楽しさややりがい、楽しい情報を、ブログ・広報誌に載せていきます。

メンバーの特徴

みんなが思いやり支えあいたすけあえる、仲のよいメンバーです。



ケアハウス ピスガこうせい

事業所の特徴

ケアハウス ピスガこうせいは入居者様のご自宅です。明るく元氣な職員が一丸となり、入居者様に安心で楽しく潤いのある生活を送っていただきたいと願い、毎日取り組んでいます。

2021年度の取り組み

感染症対策を行いながら、新規行事を多数開催しました。キッチンカーや衣料品の移動販売、囲碁将棋俱楽部、歌う会などです。コロナ禍であっても活き活きと生活していただけるよう、様々な人との出会いの場、交わりの場、活動の場の提供に取り組みしました。

2022年度に向けて

引き続き感染症対策を徹底します。みなさまに安心・安全で穏やかに楽しくお過ごしいただけるように、お元気で自分らしくお過ごしいただけるように、お気持ちにしっかり寄り添って生活支援を行っていきます。

メンバーの特徴

元気で明るくをモットーに、ピスガこうせいでの入居者の方々との生活を職員一同も一緒に楽しませていただいています。入居者の方々の良き隣人として歩んでいきたいと願って日々取り組んでいます。



グループホームぼだいじ

事業所の特徴

今年はグループホームが開設してからちょうど20年目の節目の年となります。24時間365日のお暮らしと、最期までの人らしい個性と尊厳をお支えできるように介護職と看護職そして家族様と一体となって関わらせていただければと思っています。

2021年度の取り組み

コロナ禍の中ではありませんが、iPadを使ったオンライン面会やアルバム・動画など、日々のご様子をご覧頂けるように努めさせていただきました。また、直ぐに介護記録が入力できるケアパレットを導入し、少しでも多く精神的・身体的にお支えできる時間を作れるように努めました。

2022年度に向けて

新しい生活様式＝withコロナとの関わりができるように、健康管理と感染対策に十分気を付けて、ご家族様とお会いできる機会や楽しみごとなど、少しづつ当たり前の日常生活に戻していきたいと思っています。そして、感謝と喜びが溢れる1年にしていきたいと思います。

メンバーの特徴

フレッシュなメンバーばかりですが、グループホームぼだいじは良いホームだと思ってもらえるように、職員一人ひとりが「人にしてもらいたいと思うことを、人にもしなさい」を心がけながら努めてまいりたいと思います。今年度もどうぞ宜しくお願い致します。



ぼだいじ居宅介護支援センター

事業所の特徴

メンバーが互いにサポートし合えるチームワークのもと、フットワーク軽く、スピディーに相談支援を行っています。その人らしい生活が送れるように、自立支援の視点を大切にしています。

2021年度の取り組み

主任ケアマネジャー配置による特定事業所として、地域課題の解決に向けての取り組みも継続できました。

2022年度に向けて

スローガン：「さすがぼだいじ居宅介護支援センターは、真摯に相談にのってくれて、解決に向かって迅速に対応してもらえる」と言われたい。介護保険の相談窓口、コーディネーターとして、地域の方も活かしながら、最適な支援の環境づくりに取り組んでいます。



ぼだいじデイサービスセンター虹

事業所の特徴

デイサービス虹は「充実した入浴設備」「理学療法士による機能訓練」「歯科衛生士による口腔ケア」の他、焼き鳥や買い物、畑作業などの選択制プログラムも充実。「心」と「体」が元氣になるデイサービスです。

2021年度の取り組み

昨年度からノーリフトケア（抱え上げない介護）に関する取り組みを開始しました。その一環として「床走行式リフト」を導入、より安全な介護を提供できる事業所を目指して学びを開始しています。

2022年度に向けて

昨年度開始した「ノーリフトケア」の取り組みをさらに推進し、「介護する人」と「される人」の両方にとって優しい介護を提供できる事業所を目指します。またご好評いただいている選択制のプログラムに更なるバリエーションを加え、心から楽しめる時間を提供していきます。

メンバーの特徴

「笑顔」と「元氣」と「高い介護技術」に加えて、今年度は新しい職員を迎え「フレッシュさ」も加わりました。



ふれあいの家おしどり

事業所の特徴

「動くからだ、躍るころろ！」笑顔と会話が絶えない場所です。皆さんから生まれる意見大切にしています。

2021年度の取り組み

コロナに引き合った一年でしたが、ご利用者様・職員全員が健康に一年を過ごすことができました。それぞれのご利用者様の特技・趣味を皆さんで共有・体験することにも取り組み、その成果は「ぼだいじまちづくりセンター」での作品展示という形で実現しました。

2022年度に向けて

開所5周年を迎えます。「動くからだ、躍るころろ！」体が動くようになると心が躍る！心が躍ることを体験すると自然に体も動く！ふれあいの家のスローガンです。今年度こそはコロナの収束が叶い、心躍るいろんな場所へ出かけたくなります。

メンバーの特徴

それぞれに個性や特徴があり、バラエティ豊かなメンバーが揃っています！



デイケアの家おしどり

事業所の特徴

デイケアの家おしどりは、希望が丘文化公園の南ゲート近くにある閑静な住宅街にたずねています。自然が豊かで四季折々の花々、小川のせせり、小鳥のさえずりが私たちを癒してくれます。いつも笑顔、会話が楽しい！職員ばかりで、来た時よりも帰る時の方が元氣になってもらえることがおしどりの良いところです。

2021年の取り組み

業務改善の取り組みで、居眠りしやすい午後の時間の活動を見直し、「遊びリレーション」と題して、楽しいゲームで体を動かし、心の満足度を高め、体の筋力を維持していく取り組みをいたしました。現在はなくてはならない時間となりました。

2022年に向けて

法人の基本理念「人にしてもらいたいと思うことを、人にもしなさい」、おしどりのテーマ「一人ひとりを大切に」を日々忘れずご利用者様と向き合い、「今日来てよかった」「明日も楽しみたい」という思いを描いていただくために職員が知恵を出し合って、笑い声や笑顔の絶えないデイサービスを目指します。

メンバーの特徴

おしどりの職員が結成しているおしどりバンドに、昨年から新職員のコントラバスが加わりました。コロナ禍で対外的な活動を休止していますが、ジャズ、演歌、唱歌、流行歌、ジャンルを問わず音楽を楽しんでおり、ご利用者様に好評です。



中央デイサービスセンターしんあい

事業所の特徴

一軒家を改修した家庭的で親しみを持って頂きやすい事業所で、敷地内に園芸・野菜栽培等を行える畑もあります。近隣には公園・図書館・食料品店やデパートの入るスーパーなどがあり、外出活動がしやすい事業所です。

2021年度の取り組み

感染症予防対策として外出を自粛する中、ご利用者様に少しでも多く楽しんで頂けるよう、敷地内で園芸・野菜栽培、室内レクリエーションや体操の内容の幅を広げる等の工夫をしました。作品作りにも力を入れ、作る楽しさを感じて頂けるよう取り組みました。

2022年度に向けて

ご利用者様にとって良いケアを探求し、ご家族様の介護負担軽減を図り、社会活動も行えればと考えています。職員のやる気を大切にし、「しんあいで良かった」と思ってもらえる事業所を目指します。

メンバーの特徴

思いやりとユーモアのある職員が多く、「驚かせない」「急がせない」「自尊心を傷つけない」を常に心得ているメンバーが揃っています。しんあいカラーは青と黄。元氣を与え希望を持って頂けるよう心温まる優しいケアをさせていただきます。



グループホームみなくちみんなの家

事業所の特徴

街中にあり、自然と地域の方々と触れ合うことが出来る事業所です。今年で開設11年目を迎えます。

2021年度の取り組み

・新型コロナウイルス対策を「みなくちみんなの家」全体で行いました。外出の機会は少なかったですが、花の植え替えやおやつ作り等、日常生活の中の活動を中心に取り組みました。また、デイサービスとも協力しながら、区の防犯パトロールに参加し、地域の住民としての役割を果たすことができました。
・年間を通して、認知症ケア「パーソンセンタードケア」について職員会議で学び、考える機会をすることができました。

2022年度に向けて

・自分の思いを言える方だけでなく、言いにくい方のニーズを把握し、行動します。（入居者の代弁を行います）
・昨年に引き続き、パーソンセンタードケアについて学ぶ機会に大切にします。
・働きやすい職場作りを職員全員で考え、行います。



デイサービスセンターみなくちみんなの家

事業所の特徴

街中にある定員10名の小さな温かい雰囲気の日サービスです。

2021年度の取り組み

法人の訪問看護ステーションの看護師や理学療法士、作業療法士と連携をとり、ご利用者様が困っておられる事を解決して頂けるよう、デイサービスでの活動や介助方法等を検討し、見直すことができました。
iPadなどの動画機能を使いながら、ご家族やサービス担当者会議などで、ご利用者様の様子や変化をわかりやすくお伝えする事が出来ました。

2022年度に向けて

ご本人やご家族が本当に困っておられる事は何かを知り、一緒に解決していけるように、家での様子、環境などにも合わせ、作業療法士に相談しながら、その方にあった活動や支援の方法を考え、家での生活がより良くなる様、ご家族とも一緒に取り組んでいきます。

メンバーの特徴

まじめで優しく、ご利用者想いの職員が揃っています。



ゆめとまの家おしどり

事業所の特徴

桜並木の美しい場所に位置し、広い畑と平屋の民家です。家庭的で「ホッとすると」言ってくれる「ゆめとまの家」で、生活リハビリと園芸リハビリを中心に、「心生き生きと生活」を続けていくことを目指しています。

2021年度の取り組み

日々、感染症対策にご利用者様ご家族様と協力しながら努めました。「自分らしく主体性を発揮できる場所」をスローガンとして、ゆめとままでの日中の生活の中でもご自身の内側にあるエネルギーを思い思いに発揮していただけるよう働きかけを行っています。

2022年度に向けて

加齢や病気による心身の変化や取り巻く環境や状況が変わっていく中で、「いつものおはよう、いつもの生活が続けられる」をスローガンにその人にとって望まれる暮らしが続けられるように、その都度連携しながら変化に向き合っていきたいと思ひます。特に「人との会話や関わり」を大切にしていきます。

メンバーの特徴

個性も年代も幅広い、ころろ温かいメンバーです。趣味は裁縫、オカリナ、フルート、ダンスにドラム、ラーメン店めぐり、ドラマ鑑賞、ウォーキングにスミシングなどなど、切磋琢磨しながらチームワークで事業所としてまた個人として、ともに成長していけるようがんばります。よろしくお願いします。



法人本部

事業所の特徴

介護保険請求、経理、人事労務、総務、DX化を中心とした業務改善等の専門業務を通して、法人、各事業所の健全運営をサポートするプロ集団です。

2021年度の取り組み

主に法人内のDX推進に取り組み、小口現金のキャッシュレス化やLINEWORKSを活用したリアルタイムでの情報の共有、職員研修用の動画配信、さらには「眠りSCAN」や「ケアパレット」の導入により業務効率化と職員育成に寄与できました。

2022年度に向けて

まずは、新規事業（小規模多機能みなくちみんなの家）の来春開設を目指して、用意周到に準備を進めていきます。人材面ではミャンマーからの留学生2名と技能実習生2名の就労環境の整備と育成を図っていきます。2022年度の法人のスローガン「理念経営の実践」のため部内及び各事業所でONE ON ONEミーティングを推進し、法人としてあるべき姿を追求していきます。



ケアプランセンターみなくちみんなの家&厨房

事業所の特徴

ケアプランセンターは、甲賀市水口町の東海道路にある事業所です。地域の皆様の介護相談をさせていただきます。

厨房は、地産地消に取り組みながら、みなくちみんなの家全体に食べやすく栄養バランスの良い食事を提供しています。また、手作りのおやつやご利用者の体調に合ったメニューも提供しています。

2021年度の取り組み

ケアマネジャーの交代をスムーズに行いご利用者様にお変わりなく過ごしていただくことができました。厨房は、ご利用者様にも職員にも、「おいしい」と喜んでもらえる食事の提供ができました。

2022年度に向けて

・ご利用者様、ご家族様の思いを大切にし、一緒に介護の悩みや相談を考え、地域の中で生活が続けられるようにお手伝いさせていただきます。
・皆様が気軽に相談できる事業所を目標に、取り組みます。
・厨房は、地元の食材を取り入れ、栄養バランスに気を付けて調理を行っています。

メンバーの特徴

みなくちみんなの家全体の厨房は、経験豊かで家庭的な食事を3名の職員が交代で調理をしています。ケアプランセンターは、介護の経験を活かしたケアマネジャーが誠実に対応しています。

